

のはらうた…笠野小学校 四年一組バージョン

作者：田中 良一、宮下 なみ、林 綾子、山下 えみ(以上、ペンネーム)

くいしんぼう

フナ たべろう

うまそうだ

たべすぎた

ふとってしまった

うごけない

うわっ にんげんの てだ

ん…、ゆめだった

イワのあいだに はさまってた

おなかかが へった

※作者の言葉「田中 良一」

ぼくは、野原の仲間の中で、魚のフナを選びました。

食いしん坊の若いフナに起きる出来事を想像してみました。すると、子供が魚をつかまえることが頭に浮かんだので、食いしん坊になると子供につかまえられるというストーリーを考えました。

最後は、いねむりしていたフナが、いつのまにか流されて岩にはさまって
て、夢だったという風にしました。

.....
たびに でる

やまね やさお

きのなかで ふゆだけ ねむる

はるからは よるだけ かつどうだ

ぼく はるかぜにのって

たべものを さがす

いろんなおとをひろって たびにでる

ぼく であつたなかまに たべものをあげるよ

ぼくのこと どんなふうにおもってくれてるのかな

たのしいな

ぼく きょう やくにたつたかな

あしたも だれかに あげたいな

※作者の言葉・宮下 なみ

ヤマネは、山に住む小さなネズミの仲間です。ヤマネの性格はのんびりで優
しくて食いしん坊で、ドングリをたくさん食べています。

ヤマネは、冬にずっと寝ていて、春の夜には活動を始めます。

ある夜、いろんな音を聞きながら食べ物を探しに行きました。見つけた食べ物を仲間に分けてあげます。あげた後も、もつと優しくなりたいなと思いました。

.....

けしきが みたい

すみれ きらら

ふまれたり

ちぎられたり

ふまれずに

ちぎられずに

いろいろな

けしきを見たい

よくみて

ともだちに おしえてあげたい

きょうの けしきは いいな

あしたは

どんな けしきかな

※作者の言葉..林 綾子

スマイレは、足元を見ない人にふまれたり、簡単にちぎられたりしているから、スマイレの気持ちになってみました。

きつと、ちぎられたり、ふまれたりして悲しいだろうと思います。それで、動けないけれど、周りの景色をよく見よう、そして、友達に教えてあげようというやさしい性格のスマイレにしました。

スマイレの気持ちが、伝わりましたか。

.....

まいにち からっぽ ほんと？

かぜ からこ

ヒュー

ヒュー

まいにち なにも おもえないけど

ビュー

ビュー

いつかは なにか おもえるひが くるはず

いま きつと じぶんの ところ

なにか おもっている

まいにち いろんなこと かんがえているはず

じぶんの ところ

なにも おもっていないけど
ぜったい なにか おもっている
なぜだろうか

ヒュー ヒュー

ビュー ビュー

いちにちが おわった

あしたも じぶんの ころ

がんばってほしい

※作者の言葉…山下 えみ

わたしは、空っぽのころをもっている風を詩にしてみました。

なぜ風を空っぽの気持ちにさせたかというと、最初に風で詩をひとつ作ってみただけ、そのとき、あらためて考えてみると、風は何を考えているのかがよく分からないことが面白いなと思ったので、気持ちが空っぽの風をイメージして詩を書きました。

風は、自分自身は「何も思っていない」と思い込んでしまいます。でも、本当はこころがある、自分の本当の気持ちを知りたいと思っている風なのです。